

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共施設（教育文化施設：舞台機構装置）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原市文化会館						
補助事業の成果の目標	<p>相模原文化会館大ホールの舞台機構（吊り物）の一部に係る滑車及びワイヤーについては、直近の更新から約15年が経過し、専門業者の点検の結果、滑車のワイヤー痕が発生するなど経年劣化が著しいことが判明した。これを放置すれば重量物の落下の危険が生じるほか、舞台機構の円滑な昇降に不具合が生じ、文化行事の開催に影響を及ぼす恐れもあることから、更新を行うものである。</p> <p>これにより、相模原市民の文化振興の拠点である同会館大ホールの安定的運営が可能となり、相模原市民の文化的で健康的な生活環境の向上に資するものである。</p>						
補助事業の内容	舞台装置装置の一部について滑車及びワイヤーを更新したもの						
補助事業の始期及び終期	令和元年7月から令和2年3月まで						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
	事業費	60,775,000	円				円
	交付金額	45,795,000					45,795,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年8月まで施設閉鎖していたが、運営再開以降は利用率も回復傾向にあり、市民等が安全安心かつ安定的にホールを利用できる環境を整備することができ、十分な成果を達成したと評価できる。</p> <p>また、交付金事業により実施した旨を会館内の掲示板や舞台設備の操作盤等に表示することにより、市民や利用者に対して広く周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	更新設備の十分な保安全管理を実施し、市民等が安心安全かつ安定的にホールを利用できる環境整備に努める。また、交付金に係る市民周知を継続的に実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模原総合補給廠関連公共用施設（教育文化施設：相模原市文化会館トイレ修繕）整備事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相模原市文化会館						
補助事業の成果の目標	<p>相模原市文化会館（愛称：相模女子大学グリーンホール）は年間約40万人が利用する施設であるが、大ホール(1,790席)のトイレは和式が多く、大規模公演の際には休憩時間内にトイレ待ち行列が解消しない状況が発生しており、利用者からトイレの洋式化を望む声が多数寄せられている。また、公演の出演者が外国人であることも多く、楽屋のトイレについても洋式化を望む声が寄せられている。</p> <p>和式から洋式への更新を行い、市民等に快適にご利用いただくとともに混雑緩和を図ることにより文化施設の環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	大ホールのトイレ22か所及び楽屋のトイレ4か所（計26か所）						
補助事業の始期及び終期	令和元年9月から令和2年3月まで						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
		円					円
	事業費	24,860,000					24,860,000
	交付金額	19,496,000					19,496,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により施設閉鎖や大幅な入場制限を行った影響もあり、令和2年度の大ホール入場者数は41,641人と前年度より大幅に減少しているが、開催数は少なかったものの入場者数1,000人を越える大規模公演において、幕間の休憩時間内にトイレを使用できないとの苦情等は皆無となったため、当該事業の実施により、市民等が安全安心かつ安定的にホールを利用できる環境を整備することができ、十分な成果を達成したと評価できる。</p> <p>また、交付金事業により更新した旨をトイレ等に表示することにより、市民等に対して広く周知を行っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	更新設備の十分な保安全管理を実施し、市民等が安心安全かつ安定的にホールを利用できる環境整備に努める。また、交付金に係る市民周知を継続的に実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	キャンプ座間・相模総合補給廠関連公共用施設（社会福祉施設：相原保育園外1園空調設備等改修工事）事業						
補助事業者名	相模原市長						
実施場所	相原保育園 相模原市緑区相原4-21-6 南上溝保育園 相模原市中央区上溝1961-1						
補助事業の成果の目標	<p>市立相原保育園及び南上溝保育園は、建設後43年・47年を経過し、施設全般に渡り経年劣化が顕著となっているが、特に重油式ボイラーは老朽化が著しく、頻繁な故障による修繕や機能の低下から保育環境に支障をきたしている。そのため、ボイラー撤去に伴うガス式給湯器の新設及びそれに伴う空調の改修工事を実施することで、児童の健全な育児環境の向上に資する。</p> <p>（参考指標）</p> <p>① 室温が個別調整のできないボイラー暖房による室温保持困難及びファンコイルへのおもちゃ等の落下</p> <p>② 機能低下の著しい暖房設備から電気式の空調設置による光熱費及び燃料費の縮減</p>						
補助事業の内容	<p>空調設備等改修工事</p> <p>相原保育園 鉄筋コンクリート造（RC造）2階建 716.37㎡</p> <p>南上溝保育園 鉄筋コンクリート造（RC造）2階建 844.87㎡</p>						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		元年度					計
		円					円
	事業費	50,915,700					50,915,700
	交付金額	34,000,000					34,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 補助事業の成果及び評価：別紙のとおり 地域住民への周知の実施状況：工事实施中・実施後の本事業の趣旨の掲示物、園広報誌による周知 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも児童の健全な育成環境の向上に資する事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						